

製品名: FGF2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86980**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:2000,IP 1:10-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW:31 kDa; Observed MW:19 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---------------------------|
| 遺伝子名 | FGF2 |
| 別名 | BFGF; FGFB; FGF-2; HBGF-2 |
| 遺伝子ID | 2247 |
| SwissProt ID | P09038 |
| 免疫原 | ヒト FGF2 の合成ペプチド |

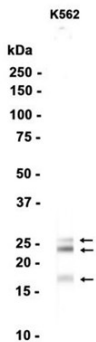
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、線維芽細胞増殖因子（FGF）ファミリーのメンバーです。FGFファミリーのメンバー

はヘパリンに結合し、広範な細胞分裂促進作用および血管新生作用を有します。このタンパク質は、四肢および神経系の発達、創傷治癒、腫瘍の増殖など、多様な生物学的プロセスに関与していることが示唆されています。この遺伝子の mRNA には複数のポリアダニル化部位が含まれており、非 AUG (CUG) 開始コドンと AUG 開始コドンから選択的に翻訳されるため、異なる特性を持つ 5 つの異なるアイソフォームが生成されます。CUG 開始型アイソフォームは核内に局在し、細胞内分泌効果を担います。一方、AUG 開始型アイソフォームは主に細胞質に局在し、この FGF の傍分泌および自己分泌効果を担います。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

画像データ



FGF2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。